

所属	看護学部／臨床看護学系	職名	助教	氏名	小林 絵里子
----	-------------	----	----	----	--------

1. 教員紹介・主な研究分野

1997年市立名寄短期大学(現 名寄市立大学)看護学科卒業。1999年神戸大学医学部保健学科看護学専攻卒業。

2008年北海道札幌医科大学大学院保健医療学研究科看護学専攻博士前期課程修了。

大学病院で11年間看護師、助産師として臨床(外科領域(皮膚科・形成外科)、小児科、産科周産期科)を経験後、2010年4月より本大学に着任。

臨床では医療的ケアを必要としながら在宅療養へ移行する児とその家族に関するケアや、先天性の疾患を持ち、出生直後から手術までのコントロール目的に入院する児とその家族に対するケア、口唇裂・口蓋裂などの児の術前術後のケアを通じた母乳育児支援、小児科病棟や、外来での母乳育児支援に重点的に取り組んできた。NICU(新生児集中治療室)やGCUで母乳育児支援の啓蒙に携わり、母親・医療スタッフへの情報提供や知識の啓蒙に努めてきた。現在は母乳育児支援に関する研究に取り組んでおり、医療スタッフが正しい知識を持って、安心して楽しく母乳育児支援ができるよう、実践に生かせる研究をしたいと考えている。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・吉田静, 佐藤香代, 佐藤繭子, 安河内静子, 鳥越郁代, 小林絵里子, 藤木久美子.(2011).「身体感覚活性化マザークラス医療者向けセミナー」に参加した医療者のドゥーラ体験. 福岡県立大学看護学部紀要, 9 (2), 43-52.
- ・鳥越郁代, 藤木久美子, 古田祐子, 佐藤繭子, 安河内静子, 吉田静, 小林絵里子, 佐藤香代, 石村美由紀.(2011).助産師学生の分娩期助産課程の到達状況に関する一考察.福岡県立大学看護学部紀要, 9 (2), 53-61.
- ・小林絵里子, 山岸映子, 瀬尾智子訳. (2009).「災害時における乳幼児の栄養～災害救援スタッフと管理者のための活動の手引き」(IFE コアグループ 2007年2月).
- ・小林絵里子(分担執筆). 涌谷 桐子編. (2009). ペリネイタルケア 2009年夏季増刊号【すぐ使える!70の事例から学ぶ母乳育児支援ブック】 事例から学ぶ母乳育児支援 特別なサポートが必要なとき 36.搾乳,195-199,メディカ出版
- ・小林絵里子. (2008). ラベンダー精油に対する嗜好がアロマセラピーの効果に及ぼす影響. 北海道公立大学法人札幌医科大学大学院保健医療学研究科 博士前期課程論文. 全68頁.

<その他執筆>

- ・小林絵里子. 母性看護学執筆, 看護師国家試験過去問題「できる」「できない」カード式仕分けBOOK 2012年, 大阪メディカ出版, 2011.
- ・小林絵里子. 母性看護学執筆, 第99回看護師国家試験解説 e-Learning NPlus,大阪メディカ出版, 2011.

②その他最近の業績

<教材開発>

佐藤香代, 安河内静子, 吉田静, 佐藤繭子, 鳥越郁代, 小林絵里子, 藤木久美子. 身体活性化(世にも珍しい)マザークラスの哲学と実践, 2012.

<学会発表>

- ・小林絵里子, 佐藤香代, 安河内静子, 吉田静. (2011). 助産学教育における補完・代替療法の必要性～助産学教育に中医学を取り入れて～, 第52回日本母性衛生学会学術集会, 京都.
- ・小林絵里子, 佐藤香代, 佐藤繭子. (2011). 助産学生の補完・代替医療に対する意識～助産学教育に中医学の講義を取り入れて～, 第21回福岡母性衛生学会学術講演会, 福岡
- ・小林絵里子, 佐藤香代. (2011). 専門職の母乳育児支援の継続教育に関するニーズ. 第25回日本助産学会学術集会, 愛知.

- ・小林絵里子. (2009). ラベンダー精油に対する嗜好がアロマセラピーの効果に及ぼす影響. 第11回日本アロマセラピー学会, 北海道

<シンポジウム>

- 小林絵里子. (2009). コメディカルセッション 循環器領域におけるアロマセラピー. 第57回日本心臓病学会, 北海道

③過去の主要業績

- ・瀬尾智子, 小林絵里子, 山岸映子, 多田香苗 (2007) 「新イノチェンティ宣言」翻訳
- ・小林絵里子. (2005). 「アロマセラピーの及ぼすリラクゼーション効果(担当部分単独執筆)」. 『Aromatopia Vol.14 No.2』, フレグランス・ジャーナル社.
- ・柏木真紀, 東川由江, 小林絵里子, 黒田夕香, 香西慰枝 (2007). 臨床心理士と小児科看護師との連携. 札幌医科大学附属病院院内看護研究発表
- ・小林絵里子, 三上孝洋, 黒田夕香, 加藤由美子, 香西慰枝 (2007). 救命後重度後遺障害を持つ児の在宅療養移行支援を考えるー必要な支援のカテゴリー化ー. 第37回日本看護学会地域看護
- ・佐藤由佳子, 石山めぐみ, 三上孝洋, 小林絵里子, 黒田夕香, 香西慰枝 (2007). 先天性障害・重度後遺障害を持つ児の在宅療養移行支援を考えるー家族とともに行う在宅療養移行支援の評価ー. 第37回日本看護学会地域看護

5. 所属学会

日本助産学会/日本アロマセラピー学会/日本新生児看護学会/日本母性衛生学会

6. 担当授業科目

<学部>

女性看護論Ⅰ・2単位・2年・後期, 女性看護論Ⅱ・1単位・3年・通年, 女性看護実習・2単位・3年・通年, 助産実習・3単位・4年・前期, 専門看護学ゼミ・2単位・4年・前期

7. 社会貢献活動

- ・NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会理事・広報委員・ピアレビュー局局員
- ・母乳育児支援を学ぶ北海道教室事務局
- ・母乳育児支援を学ぶ九州教室事務局
- ・九州母乳育児支援セミナー 代表
- ・福岡県看護協会教育委員

<母乳育児支援に関するセミナー企画・運営>

- ・第4回母乳育児支援を学ぶ九州教室 in 福岡 (2011.2.20)
- ・第30回母乳育児学習会 in 大阪(2011.9.3-4)
- ・第7回医師のための母乳育児支援セミナー in 横浜 (2011.10.9-10)
- ・第10回母乳育児支援を学ぶ北海道教室 (2011.11.26)
- ・第5回母乳育児支援を学ぶ九州教室 in 福岡 (2011.12.3)
- ・第7回医師のための母乳育児セミナー in 横浜(2011.10.9-10)
- ・第6回母乳育児支援を学ぶ九州教室 in 福岡 (2012.3.18)
- ・第31回母乳育児学習会 in 東京(2012.1.22)
- ・第1回母乳育児支援 20時間基礎セミナー in 長崎市医師会看護専門学校助産学科 (2011.4.29~5.1)

8. 学外講義・講演

- ・小林絵里子. (2011). 「どうやって搾ればいいのか?」 搾乳、母乳の保存と取扱い～乳汁産生のメカニズムに合わせた搾乳のポイント～. 母乳育児支援を学ぶ九州教室主催第5回母乳育児支援を学ぶ九州教室 in 福岡

- ・小林絵里子. (2011). デバイスを用いた授乳支援. 母乳育児支援を学ぶ九州教室主催 第5回母乳育児支援を学ぶ九州教室 in 福岡
- ・小林絵里子他. (2011). クリニカルスキル・ワークショップ ポジショニングとラッチ・オン カップ授乳、デバイスの使い方 ファシリテーター. 第7回医師のための母乳育児支援セミナー in 横浜
- ・小林絵里子他. (2011). 第1回母乳育児支援20時間基礎セミナー in 長崎市医師会看護専門
- ・学校助産学科 ファシリテーター

9. 附属研究所の活動等

- ・ヘルスプロモーション実践研究センター兼任研究員
- ・母乳育児支援20時間基礎セミナー(第1期:2011.4~5, 第2期:2011.10~11, 第3期:2011.9)
- ・第3回健康大使セミナー (2011..)
- ・第6回身体感覚活性化(世にも珍しい) マザークラス in 田川 (2011.10~11)
- ・第7回身体感覚活性化マザークラス医療者向けセミナー (2012.1.21)
- ・第15回身体感覚活性化(世にも珍しい) マザークラス in 福岡 (2011.2~3)
- ・女性と子どものためのスペース「ら・どんな☆まんま」